



インスピレーションになる

Weekly Report

2018~2019年度 No. 41

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
 例会場：名古屋東急ホテル 名古屋市中区栄4丁目6-8 (052) 251-2411
 事務局：名古屋市中区錦三丁目15-30 A P A HOTEL 名古屋錦560号室
 (052) 961-2399 (直通) FAX (052) 961-2391
 E-mail : meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：杉浦 定文 幹事：香田 研二 会報委員長：入江 由希子 題字：遠藤 友彦

クラブテーマ
 未来に向かって

本日の例会(第1827回) 5/22(水)

《会員卓話》

- ◆スピーカー 会員 加藤 昌之君
- ◆題名 「建築偽装はなぜなくなる？職業奉仕の理想」

次回の例会(第1828回) 5/29(水)

《新会員職業紹介》

- ◆スピーカー 会員 西村 努君

第1826回例会記録 5/8(水)晴

- ◆司会 岩田 満治君
- ◆斉唱 国歌・君が代/RS・奉仕の理想
- ◆ゲスト紹介
 国際ロータリー第2760地区青少年奉仕委員会委員長 岡田 雅隆様

出席報告

会員数	37名	前々回訂正	1824例会
欠席会員数	5名	欠席会員	3名中
出席会員数	32名	MAKE UP	1名
出席率	86.49%	出席率訂正	93.75%

会長挨拶

会長 杉浦 定文



令和元年最初の例会です。また今回は東急ホテルに移転してからの最初の例会となります。テレビで見えていたが、4月30日の天皇陛下の退位、そして5月1日の新天皇の即位の儀式はとても厳かで神々しい物でありました。平成の時は昭和天皇が崩御され、自粛ムードの中、淡々と行事が進んでお祝いムードは全くなく、知ら

ない間に昭和から平成になったという感じでした。しかし今回はそういう自粛ムードが全くない改元でしたので、世間ではお祝いムード一色、カウントダウンなどもありました。そこで気になったのが、改元してすぐの挨拶は何と言ったらよいのか？です。結論としては特別な言い方はないようなのです。日本が近代国家になってからは天皇の生前退位と言うのは初めてで200年ぶりのことだそうです。何もかもが初めてのことでしたが、天皇崩御と共に始まる新しい時代よりは、こうやって明るく迎えることのできる今回の令和は良かったのではと思いました。また秋以降、小泉政権時代と野田政権時代に論議された皇位継承問題も行われると聞きました。明治以前はお家を守るためにはどうしても男子の世継ぎが必要となり、あの手この手を使って家を絶やさないようにしました。実は今の天皇家も主流できたわけではなく、200年ほど前に本来の天皇家の直系が絶えて、傍流だった家から4代さかのぼって光格天皇が即位したのを機に続いています。それを現代に置き換えてみると明治天皇の別の子孫、コメンテーターの竹田恒泰さんあたりが突然天皇になったぐらいの感覚だったと思います。そのあとの4代目が明治天皇ですから今の天皇は126代のうちの光格天皇から数えてまだ8代目ということになります。こうして歴史が物語るように一つの家だけではこういう世継ぎ問題がすぐに起こりえます。今の徳仁天皇が同じように85歳で退位されるとすると、令和は25年しかありません。女性天皇を認めるのか、それともかつての宮家を復活させるのかは議論の待たれるところであります。さて本日より私たちのクラブのホームグラウンドはこちら名古屋東急ホテルとなります。まだまだ慣れないことだらけでじっくりするには時間もかかると思いますが、少しずつ慣れていきたいと思っています。少しでも我がクラブのイメージを良くして会員増強、特に女性会員を多く入れたいと思っています。今一度ご自身の回りを見渡してロータリアンにふさわしい方がおられましたら是非是非ご紹介頂ければありがたいです。東急ホテルのスタッフの方、これから名古屋名北ロータリークラブのことを宜しくお願いいたします。

幹事報告

1. 今月は青少年奉仕月間です。後程月間に因みまして、国際ロータリー2760地区青少年奉仕委員会 委員長 岡田 雅隆様より卓話をして頂きます。
2. 本日より、当クラブの例会場は名古屋東急ホテルとなりました。名古屋東急ホテル様にはこれから大変お世話になりますがお礼を申し上げます。
3. 次週5月15日(水)は休会となります。従いまして、次回例会は5月22日(水)となりますので、お間違えのないようお願い致します。
4. 5月1日よりロータリー適用相場(0-列-レト)が1ドル112円(4月:110円)に変更された旨、国際ロータリー日本事務局より連絡が届いておりましたのでお知らせ致します。

卓話

「近頃の青少年奉仕」

国際ロータリー第2760地区 青少年奉仕委員会
委員長 岡田 雅隆様



◎青少年についての歴史について

現在の地区青少年奉仕委員会には、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA 委員会、青少年交換委員会、この4つの委員会が事業委員会で活発に事業を行っています。

起源は1929年にフランスのニースRCが最初の交換留学を始めました。1959年に英国王女と青少年たちの交流、これがRYLAになった。1962年にインターアクトクラブが発足。その後、1970年に青少年交換の事業がRIの公式プログラムになりました。翌年にRYLAがロータリーの正式プログラムとなりました。2010年当時は新世代奉仕と呼ばれており、新世代奉仕が第5番目の奉仕部門になりました。以前は青少年交換は国際奉仕委員会に配属で、その国際から青少年に転籍して、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA 委員会、青少年交換委員会と4つの委員会で第5の奉仕部門といった形に格上げになって2013年に新世代奉仕から青少年奉仕という名前に呼び方が変わって参りました。

◎インターアクトについて

会員資格が12歳から18歳、会員数が現在この第2760地区では594名、地区内のクラブ数が18クラブ、提唱ク

ラブが31RCあります。愛知の場合は名古屋インターアクトクラブ、これは名古屋RCの提唱でYMCAが中心の運営。他のクラブは高等学校がサークルの一環として運営されてみえます。

活動内容は月2回の例会、地域への奉仕活動、7月年次大会、8月夏休みに海外派遣研修等があります。目標は①指導力を身につけよう ②思いやりの心を持とう ③家庭を大切にしよう ④他人の権利を尊重しよう ⑤国際理解に務めよう 等を目標に掲げております。

18クラブのうち17クラブが高校主体で動いており、学校の力の入れ方や顧問の先生のやる気とか私立・公立の違い、進学校とそうでない学校の違いがあったりして1つとして同じような形にはなっていないので活動内容も千差万別で非常に活発に活動しています。

◎RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)について

目的は地域社会の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことで、対象者が高校生から30歳まで。実施内容は2日間のセミナーの開催。今年度は初の試みとして、ホストクラブでの主催ではなく、地区RYLA委員会主催で開催といたしました。また、例年年に1回の開催でしたが、年齢幅が15歳から30歳までのひとまわり以上年齢が違うことを考慮し、11月に豊田市福祉センターで社会人対象セミナー、3月には豊田市少年自然の家で学生対象セミナーと2回にわたってのRYLAセミナーを開催し、とても内容の濃い有意義なRYLAセミナーになりました。

◎青少年交換プログラムについて

目的は派遣国の風俗・習慣・文化を直接体験し国際理解と親善を図る。対象者は15歳から19歳で高校生を対象にした事業です。期間は1年間留学をしていただきます。当地区の派遣先はアメリカ・カナダ・ブラジル・スイス・フランス・フィンランド辺りになります。本年度海外に行っている学生が8名、受け入れの外国人留学生在が7名、毎日現地の高校に通いながらホームステイをしているといった形になっています。地区内では数年前から人数が毎年バラつきが出るという問題があり、ガバナー補佐の輪番制のようなかたちにして8分区から8名出していただけないかという話をしているのですが、現実的に上手くいっておらず、皆様方から年間1人2千円ずつ予算をつけていただいておりますので1千万弱ぐらいの予算になります。そこで人数がばらつくのは基本的にいけないことだと思います。東京では8分区から1人ずつ出してプラス10名くらいという形になっていますので、そうなるようにやっていきたいと考えています。

◎ローターアクトについて

ローターアクトはインターアクトが最初にできて好評だったということで6年後に卒業した人たちを受けようという形で社会奉仕をやらせようという組織されました。対象は18歳から30歳までで地区内に9クラブ、会員数が108名、提唱クラブが41RCということで地区内85クラブのうちほぼ半数がこのローターアクトに携わっていただいているという現状です。

◎未来のロータリアンを創るクロスプロモーション概念について

最後になります。青少年だけでなくロータリー財団、米山奨学生も含めてクロスプロモーションという概念が始めてきました。これまでの青少年奉仕は青少年の健全育成をゴールにしていました。ここからはその卒業生のOB・OG、ローターアクトを30歳で卒業した方、青少年交換の学友、米山奨学生外国人留学生、この人たちも卒業したらロータリーに入会してもらえないかという思想です。

今、ロータリーは曲がり角にきていて一昨年地区にも学友委員会が設立され、神野年度では運動会を開催し、村井年度では防災をテーマにしたシンポジウムが開催されます。会員増強というのは本当に難しい問題ですが、正面から当たっていかなくてはならない問題です。ここからも青少年がロータリー活動で担う役割がこれから増々重要になっていくと考えています。

誕生日

5/10 塚本 隆君 5/21 木村 雅一君
5/18 松岡 三明君ご夫人

結婚記念日

5/3 加藤 昌之君 5/5 石黒 勉君
5/5 梶川 久雄君 5/19 近藤 朗君

ニコボックス

国際ロータリー第2760地区青少年奉仕委員会

委員長 岡田 雅隆様 (犬山RC)

本日はお世話になります。

石黒 勉君 結婚記念日を祝っていただいて。

柴山 利彌君 5月17日より東京、渋谷にて個展を開きます。よろしく。

梅村 美知容さん 令和初めての東急での例会、ありがとうございます。

【本日は令和初、そして東急ホテルでの初の例会となります。地区青少年奉仕委員会委員長の岡田様、卓話をお願いいたします。】

杉浦 定文君 平子 明資君 塚本 隆君 梅村 篤君
足立陽一郎君 横井 登君 西脇 多吉君 北村紀子さん
梶川 久雄君 西村 努君 西脇 良一君 宇都木 寧君
岩田 満治君 尾関 正一君 尾関實津成君 加藤あつこさん
梅田 渉君 加藤 昌之君 星川 直志君 入江由希子さん
伊藤 晋一君 香田 研二君 阿部 美男君 祖父江佳乃さん
渡邊 泰彬君 木村 雅一君 近藤 朗君 吉村知紗さん
小關 敏光君